工事品質管理高度化と事業管理即時化による生産性向上DX

事業者名:株式会社沖永開発(所在地:浦添市/業種:建設業)

総事業費:10,743,758円(税込み)

2. 事業効果イメージ

1. 事業内容

(1)概要

①事業目的

デジタル技術を活用して現場業務の効率化、品質管理の高度化、経営の合理化を実現し、持続的成長と新たな価値創造を目指す。

- ②事業概要
- ・原価管理システムとデータ分析ツールを連携し、**業務の効率と** リアルタイムの情報共有を図る。
- ・品質管理データを一元で管理することにより**プロセスを標化**。
- ・クラウドナレッジ共有による、技術、ノウハウの形式知化と効率的技術継承。
- ③連携ITベンダー 株式会社おきぎんエス・ピー・オー

(2)見込まれる効果

- ・現場からのリアルタイムな情報入力と確認が可能となり、 **業務効率化と生産性向上**
- ・公共事業における競争力強化と「稼ぐ力」の向上
- ・技術継承と人材育成の効率化
- (3)本事業終了後のビジネス展開や今後のDXに向けた取組 中小建設業連携および相乗効果の創出 労働生産性20%向上、公共工事平均落札率3%向上

当社の主要課題 ・品質管理プロセス の標準化不足 ・部門間での情報 共有不足 ・ナレッジが共有できず 品質向上が難航 ・迅速かつ的確な経営判断ができない



業務効率化を実現



・リアルタイム情報共有が可能に



・品質管理が高度化

・ナレッジ共有が向上

- ・データドリブン型意思決定プロセスへ
- ・生産性向上を実現(業務時間を約30%削減)
- ・ナレッジによる提案力強化→競争優位性の確保

3. 将来像

「小さな魚が一緒ごなって困難に立ち向かう絵本」のように 他の中小企業と連携し「スイミー」構想で建設業互恵DXを目指す!

- ●中小建設業の連携による技術・ノウハウの共有
- ●相乗効果による業界全体の生産性向上

